

さかいひろこの 縄文漫遊記

じょうもんまんゆうき

～縄文まんが家のみた
JOMON WORLD～

会期 2026年
9月6日(日)～
11月29日(日)

ギャラリートーク&
縄文服撮影会

9月6日(日)
13:30～15:30

さかいひろこ作・縄文服を
着て撮影しよう!

さかいひろこ プロフィール

茨城県生まれ

縄文まんが家・乳がんサバイバー

大学時代に縄文時代にはまり、
ブー太郎生活ののち、『月刊文
化財発掘出土情報』編集部(ジャ
パン通信社)に。1996年『縄
文冒険コミック風のまほろば』
でまんが家デビュー。青森県三
内丸山遺跡ほか全国の縄文遺跡
を歩きながらイラスト、まんが、
ワークショップを展開する。

現在はおおやぎえいこ氏と2人
展『ねこと縄文』を開催、地元・
茨城県の土偶を探索中。

縄文漫画家さかいひろこは 全国各地の縄文遺跡の情報を依頼に応じてわかりやすく発信する。古来一万年余の縄文の歴史・文化・芸術・暮らしなど、時代を描き出すデザイナーとしての仕事は考古学者たちとの信頼関係なくしては成立し得ないし、自身が縄文に対して深い理解がなければ成しえない。今日までの約 150 年の縄文発掘研究の成果を可視化できる作家、今日の縄文ブームを拓いてきた仕掛け人のひとりとして重要ポジションにいる。率直かつ根源的な感動と驚きに突き動かされて縄文世界を探究する姿勢は、その自由闊達で表情豊かな画風と相まって見る者を縄文へと誘い共感へと至らせる。猪風来美術館の開館 10 周年企画の「ARTS OF JOMON in NIIMI 展」(2015 年)、20 周年企画の「縄文スパイラルアート展」(2025 年)にも出品。現代縄文アート表現の最先端を行く女性アーティストの目覚ましい活躍は、今実に頼もしい。

猪風来美術館
新見市法曾陶芸館

<http://www.ifurai.jp>

日本唯一の現代縄文美術館。縄文造形家の猪風来(いふうらい)と
村上原野の縄文野焼き作品の代表作など 200 点以上常設展示。
生命と魂のスパイラルアートを現在直下で展覧しています。

〒719-2552 岡山県新見市法曾 609 TEL・FAX 0867-75-2444

「なんで縄文にはまったんですか？」 何かの本に縄文女性の平均身長が 148 センチと書いてあって、以来シンパシーを感じて縄文を追う旅を続けています。大陸とつながるオホーツクの縄文は豊かな海獣に支えられてたんじゃないかなって想像したり、津軽海峡を舟で越えて交流していた青森と北海道の縄文文化を体感したり、はたまたまったく違う鹿児島島の縄文文化にびっくりしたり。あちこちの素敵な縄文がそれぞれ息をぷうと吹き返し、交流しあったら「みんなちがってみんないい」ーもしかして列島はまた命を育むイキイキとした豊かな文化が展開してくーそんな気がしています。

さかいひろこの 縄文漫遊記

の ~縄文まんが家のおに~
JOMON WORLD

さかいひろこ

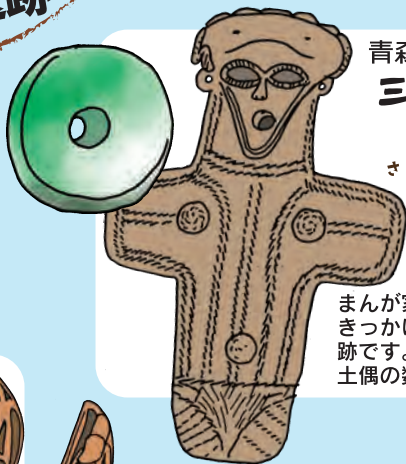


紹介する遺跡

北海道 カリンバ遺跡

かりんばいせき

赤い櫛がたくさん出た！そのニュースに思わず飛行機に乗って見に行っちゃいました。



青森県 三内丸山遺跡

さんないまるやまいせき

まんが家デビューのきっかけになった遺跡です。土偶の数もスゴイ！



岩手県 蔦内遺跡

したないいせき

巨大土偶「蔦内さん」はいったい何者なのか！？興味津々です。

新潟県 沖ノ原遺跡

おきのほらいせき

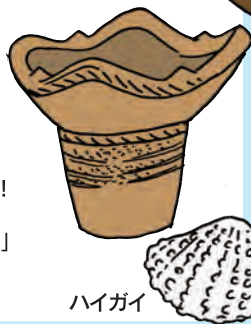
沖ノ原遺跡の火焰型土器はカッコイイ！第1号住居の複式炉もモノスゴイ。復元竪穴住居が「うもれあ」にあります。



東京都 大森貝塚

おおもりかいづか

2027 年は、E.S. モースが大森貝塚を発掘して 150 周年！！「縄文 (Cord marked pottery)」誕生 150 年♡♡



ハイガイ



東京都 中里貝塚

なかざとかいづか

北区飛鳥山博物館等で中里貝塚の復元画&まんがを描かせていただいています。



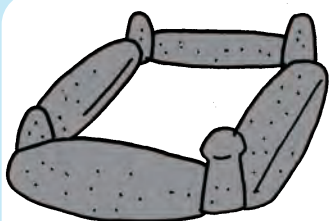
カキ



茨城県 陸平貝塚

おかだいらかいづか

モースの弟子、佐々木忠次郎と飯島魁が発掘した貝塚です。当時を彷彿とする風景が残されています。



岐阜県 堂之上遺跡

どうのそらいせき

縄文ファッションショー、縄文劇、縄文道の駅 etc., いろんな体験をさせていただきました。



千葉県 山野貝塚

さんやかかいづか

イボキサゴ

国史跡になったばかりのホットな貝塚です。中央に窪地をつくり、円形に貝塚が形成されています。

鹿児島県 上野原遺跡

うえのはらいせき

霧島台地につくられた縄文の集落。鬼界カルデラの大爆発 (7300 年前) によって途絶えた上野原縄文文化は、やがて…。



原画：『縄文冒険コミック 風のまほろば』上・下 NHK 出版／『まんがでたどる NHK 日本人はるかな旅』NHK 出版／『まんがで学ぶ NHK 世界四大文明』NHK 出版／『縄文人のくらし大研究 衣食住と心をさぐる！』PHP／『なじももん縄文冒険 BOOK』津南町教育委員会・津南学叢書第 29 輯 なじももん火焰型土器まるごとガイドブック』津南町教育委員会／『動く博物館 陸平貝塚』美浦村教育委員会／ほか

【開館時間】

午前 9:30～午後 5:00

【休館日】

月曜 (祝日は開館し翌日休館)

【観覧料】

一般 400 円／高校生 200 円

【アクセス】

賀陽 IC から車で約 45 分

新見 IC から車で約 30 分

井倉駅から

タクシーで約 15 分

方谷駅から

タクシーで約 10 分



猪風来美術館
新見市法曹陶芸館

〒719-2552 岡山県新見市法曹 609
TEL・FAX 0867-75-2444